

授業コード	2121391nh1	科目ナンバリング	-----
授業名	多文化コミュニケーションB／教養ワークショップB		
英文名	Cross-Cultural Communication B ／Liberal Arts and Cultural Studies B		
配当学年	1年	単位数	2.0単位
開講年度・学期	2023年度後期	曜日・時限	火曜2限
実施教室			
授業形態	演習		
学位授与方針（D P）	理工学部理工学科DP4		
担当教員(先頭者が主担当)	中島 浩貴		

目的概要	この授業では、前期に引き続き、ドイツ語の最初歩を学びつつ、世界をさまざまなプリズムで見る材料としてドイツにも親しんでもらいます。後期から履修する学生も多いと思われるので、ドイツ語は最初歩のABCから確認しつつ、社会や文化をさらに広く理解し、多文化とのコミュニケーションを図ります。ヨーロッパやドイツの政治制度や教育、歴史といったも知識も知ってもらいます。映画やドキュメンタリー、テキストや調べ学習（アクティブラーニング）などを使って、わかりやすく知的関心興味の幅を広げることが目的です。
達成目標	1．学生がドイツとドイツ語に親しむことができるようにする。 2．学生が基本的な単語や文法、表現を増やすようにする。 3．学生がドイツ語圏の世界への理解を深めることができるようにする。
関連科目	多文化コミュニケーションA／教養ワークショップA、欧米文化研究、戦争と平和の歴史、歴史学
履修条件	とくになし。
教科書名	ジークフリート・コールハマー、斎藤太郎『知りたいドイツ語 読みながらステップアップ』朝日出版社、2018年。 ※教科書については授業中指示する。
参考書名	
評価方法	授業内課題遂行などの平常点50％、期末テスト・レポート50％
事前・事後学習	【事前学習】シラバスと教員の指示に沿って、教科書に目を通しておくこと。 【事後学習】授業後には、教科書の授業内容に対応する部分を復習すること。
自由記載欄	【アクティブラーニング】 グループないし個人での調べ学習を行う。 【ＩＣＴの活用】 DVD、youtube、インターネットを使用する。 https://dendai.zoom.us/j/92948828547?pwd=NFhBZ2d4UGo3ZjdmeFhFQTdZLzJaQT09 ミーティングID: 929 4882 8547 パスコード: 496535

テーマ・学習内容	
<第1回>	講義の説明、受講者の学習状況の確認
第1回 事前・事後学習	【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
<第2回>	教育制度（1）
第2回 事前・事後学習	【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
<第3回>	教育制度（2）
第3回 事前・事後学習	【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
<第4回>	政治制度（1）
第4回 事前・事後学習	【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
<第5回>	政治制度（2）
第5回 事前・事後学習	【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
<第6回>	ドイツの歴史概観（1）
第6回 事前・事後学習	【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
<第7回>	ドイツの歴史概観（2）
第7回 事前・事後学習	【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
<第8回>	二つのドイツ（1）
第8回 事前・事後学習	【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
<第9回>	二つのドイツ（2）
第9回 事前・事後学習	【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
<第10回>	EUとドイツ（1）
第10回 事前・事後学習	【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
<第11回>	EUとドイツ（2）
第11回 事前・事後学習	【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
<第12回>	ドイツの外国人、難民、移民（1）
第12回 事前・事後学習	【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
<第13回>	ドイツの外国人、難民、移民（2）
第13回 事前・事後学習	【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)

<第 1 4 回>	講義のまとめ、レポート提出
第 1 4 回 事前・事後学習	【事前学習】教科書の内容を事前に調べておく。(100分) 【事後学習】講義で学んだ内容、単語を確認しておく。(100分)
質問への対応（オフィスアワー等）	1444研究室（中島浩貴研究室）で受け付けます。オフィスアワーは金曜17:10-18:00、講義や会議がある場合がありますので、事前に連絡をお願いします。
E-Mail address	hirokinakajima@mail.dendai.ac.jp
履修上の注意事項（クラス分け情報）	ドイツ語をやったことのない学生を歓迎します。また、ドイツ語をすでに履修した学生はさらに知識を深めることができます。
学習上の助言	授業に積極的に参加する学生を高く評価します。ドイツ語講読に参加する学生は独和辞典を用意してください。
備考	授業の状況により進度を調整する場合があります。
J A B E E	RG学系JABEEプログラムの履修生は、アセスメント・ポートフォリオで、「学習・教育到達目標」を参照の上、当該授業科目と「学習・教育到達目標」との関係を「カリキュラムマップ」で確認すること。 なお「学習・教育到達目標」の達成度については、「JABEEプログラム 学習の手引」内の「達成度の評価方法・評価基準」を参照して確認すること。

学期末試験<事務部記入>	
試験方法	レポート
試験実施日時	
参照可否	
着席方法	
レポート提出先	Webclass
レポート提出期限日時	2023/01/10 火 23:59
備考	